

## 「二つの講演会」

今日の土曜授業では、PTA学年委員会が共催して、3年生と1年生で外部講師を招き、講演会を実施した。3年生は愛国学園の織田奈美校長先生に「面接の受け方とこれからの生活」に関する講話を、1年生は財務省関東財務局の皆様「マナー講座」をしていただいた。

織田校長先生には毎年、このような講話をお願いしている。進路選択のこの機会を、自分の日頃の生活などを見つめ直し、自分を成長させるチャンスととらえるべきである。推薦入試や一般入試の一部で面接試験が実施される。面接では、今の生活がきちんとしているかが問われる。志望の動機や高校で頑張りたいことなど予想される質問はあるが、丸暗記ではなく、要点をおさえ、自分の言葉で言えるようにしておくこと。この高校に入学したいという熱意を伝えることが大切だ。

一方、マナー講座は今年初めて行われた。最近の話題は、為替相場である。円安・ドル高、ニュースでよく耳にする言葉だが、なぜ円安が進行すると日本の経済に影響するのか、中学1年生では難しい内容ではあるが、分かりやすく説明していただいた。また、キャッシュレス化が進むことにふれ、日本では現金に対する信頼が高いためまだ30%ほどだが、キャッシュレスが拡大していくと予想している。成年年齢も18歳となり、親の同意がなくてもクレジットカードを作ることができるようになる。注意しなければならないことは、無計画に利用しないこと、自分のお金の動きをしっかりと管理することである。

本校では、このように外部の方を講師として、講演会や出前授業を実施している。経済同友会や外国人留学生によるキャリア教育も、高校の先生を招いての進路講話やいろいろな職業の講話などもその一つだ。教科書を使っての学習だけでなく、外部の方の話を聴くことにより、生徒の皆さんに社会の見識を一層深めてもらいたいという願いがある。今日の講話を今後の生活や将来に役立ててもらいたい。

12月3日 校長 鈴木 幸雄

◆問題 1辺が20cmの正方形の周上に、動点A、Bがある。Aは毎秒3cmの速さで時計回り動き、Bは毎秒5cmの速さで時計と反対回りで動きます。AとBがPを同時に出発して3回目に出会うのは出発して何秒後ですか。

P → A

↓

B

